19日本国特許庁

60 Int. Cl2

B 62 D 25/00

B 60 R 7/02

120日本分類

80 B 1 80 K 0 公開実用新案公報

庁内整理番号 6608 - 36 7618 - 36 ⑪実開昭51-160811

④公開 昭51(1976). 12.21

審查請求 未請求 (全3頁)

図3ドア車等におけるパッケージトレイを構成し うるサプフロア

②実 願昭50~81615

22出 願昭50(1975)6月16日

⑫考 案 者 奥田孝志

豊田市トヨタ町8

同

大庭寛明

豊田市小坂町5の12の2

切出 願 人 トヨタ自動車工業株式会社

豊田市トヨタ町1

個代 理 人 弁理士 市川理吉 外1名

匈実用新案登録請求の範囲

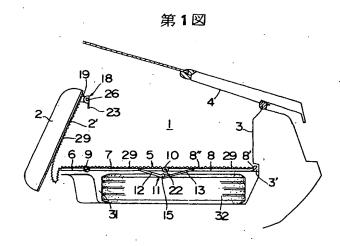
荷室内のサプフロアが第1,第2のボードに分割され、前記第1のボードは固定物と、前記第2のボードは第1のボードとそれぞれヒンジ結合されており、また前記第1,第2のボードは互いに少なくとも略直角に折曲がり、その形状を保持し うるようリンク結合され、リヤシートバック等の障壁には少なくとも前記略直角に折曲げられた第

1,第2のポードを、第2のポードが車両の後方 側に突出する水平状に固定しうるロック機構が設けられていることを特徴とする3ドア車等におけるパッケージトレイを構成しうるサブフロア。

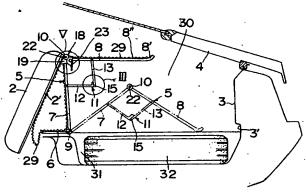
図面の簡単な説明

第1図は本考案の1実施例の総断側面図、第2図は作用説明図、第3図は第2図のIII部分の拡大 斜視図であつて、リンクの関節部分の拡大斜視図、 第4図は第3図のIVーIV線矢視図、第5図は第2 図のV部分の拡大斜視図であつてロック機構の拡 大斜視図、第6図は同ロック機構の側面図、第7 図は同底面図、第8図A,B,Cはそれぞれ同ロック機構作用説明図である。

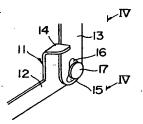
1…荷室、2…リヤシート、2′…リヤシート
バック、3…ロアバックパネル、4…バックドア、
5…サブフロア、6…固定物たる固定ポード、7,
8…第1,第2のポード、9,10…ヒンジ、
11…リンク、18…ロック機構、28…パッケージトレイ、30…パッケージトレイで囲まれた
荷室。



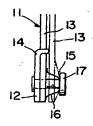
第2図



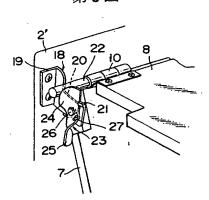
第3図



第4図



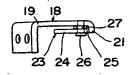
第5図



第6図



第7図



第8図

